

議会閉会中の委員会活動

産業建設委員会

協議事項 ● 市営スキー場の方向性について

令和2年 3月13日

市営スキー場は、乗鞍高原飛騨高山スキー場、モンデウス飛騨位山スノーパーク、飛騨舟山スノーリゾートアルコピアの3か所で、平成7年度に42万人であった利用者数は平成30年度には8万人と5分の1以下にまで減少しています。また、営業日数の短縮や施設の老朽化、大規模な修繕も必要となっています。

スキー場を取り巻く環境の変化を踏まえて、市は平成29年7月から、スキー場の果たす役割とあるべき姿について検討をすすめてきた結果、モンデウスとアルコピアのどちらか一方は廃止するという方向性を示しました。



アルコピア



モンデウス

具体的な方向性としては

- ・ 存続するスキー場は、市営スキー場としての役割等を果たすことができるよう機能充実を図る。
- ・ 廃止するスキー場を有する地域では、その実情に応じた地域振興策を検討する。
- ・ スキー場を存続する地域と廃止する地域が密接に連携することで地域一体の魅力の向上と活性化を図る。
- ・ スキー場の方向性をもとに、今後、地域住民等との協議をすすめる。
- ・ 飛騨高山スキー場は国立乗鞍青少年交流の家が存続する期間は引き続き直営管理する。利用実態等を踏まえて、現在休止中の第2シングルリフトは廃止する。

今後、市営スキー場が果たすべき役割としては

- ・ 冬季の健康づくりの場、市民スポーツの場
- ・ 外国人観光客が求める雪体験やスキー初心者を中心に受け入れる場

スキー場運営に陰りが見えはじめていることを踏まえ、スキー場に代わる新たな地域振興策を模索。

議会運営委員会



牛丸委員・山腰委員・岩垣委員
渡辺委員・中谷副委員長・水門委員長・車戸委員

議会運営委員会は、主に議会運営の手続きなどを協議するところです。常任委員会のように所管事務調査を行うことはありませんが、常に議会のあるべき姿を追求しています。そういった議会を目指し議会運営に対して全議員で情報共有し、見える化見せる化に努めてまいります。

また、多くのご意見をいただいている議員定数等について、新たに特別委員会を設置し市民の皆様のご意見をしっかり取り入れて議論をしていきます。議会改革は、市民の皆様から信頼いただくために実施するものと捉えており、さまざまな改革に積極的に取り組んでまいります。